

Brilliance
272C4



www.philips.com/welcome

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	38
	トラブルシューティング & FAQ	44

PHILIPS

目次

1. 重要	1	10. トラブルシューティング& FAQ	44
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス.....	1	10.1 トラブルシューティング.....	44
1.2 表記の説明.....	2	10.2 SmartControl Premium FAQ.....	45
1.3 製品と梱包材料の廃棄.....	3	10.3 一般FAQ.....	47
2. モニタをセットアップする	4	10.4 Multiview FAQ.....	49
2.1 取り付け.....	4		
2.2 モニタを操作する.....	5		
2.3 MultiView.....	8		
2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし.....	11		
3. 画像の最適化	12		
3.1 SmartImage.....	12		
3.2 SmartContrast.....	13		
3.3 Philips SmartControl Premium.....	13		
3.4 SmartDesktopガイド.....	21		
4. PowerSensor™	26		
5. 内蔵ウェブカメラ(マイク付き)	27		
5.1 PCシステムの要件.....	27		
5.2 デバイスを使用する.....	27		
6. 技術仕様	28		
6.1 解像度とプリセットモード.....	30		
6.2 Crystalclear.....	30		
7. 電源管理	31		
8. 規制情報	32		
9. カスタマサポートと保証	38		
9.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー.....	38		
9.2 カスタマサポートと保証.....	40		

1. 重要

この電子ユーザズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電気事故、機械事故につながる可能性があります。

コンピュータモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。

- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。
- 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- 操作または輸送中、モニタを強く打ったり落としたりしないでください。
- 本製品は必ずアース接続をしてください。
- 背面カバーを取り外すと、帯電部に手が届くようになります。
- 修理を行う前に、常に壁ソケットから主電源のプラグを抜いてください。専門技術者以外は絶対にカバーを外さないでください。この装置には、危険な電圧が含まれています。
- ACアダプタを使用する際は、本製品に同梱されているAC/DCアダプタのみを使用してください。
- アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

メンテナンス

- モニタを損傷の可能性から保護するために、モニタパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の完全な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。

1. 重要

- モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
 - 温度: 0~40°C 32~104°F
 - 湿度: 20~80% RH

焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。
- 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ケースカバーは専門の修理技術者以外は絶対に開けないでください。
- マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。(

「カスタマケアセンター」のページを参照してください)

- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのかたまりにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのかたまりには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムを十分に活用できる助けとなるものです。

注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法を教える情報を示します。

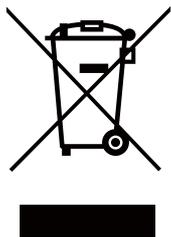
警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を教えてくれます。

警告には代替の形式で表示されるものもあり、アイコンが付かない場合もあります。かかる場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

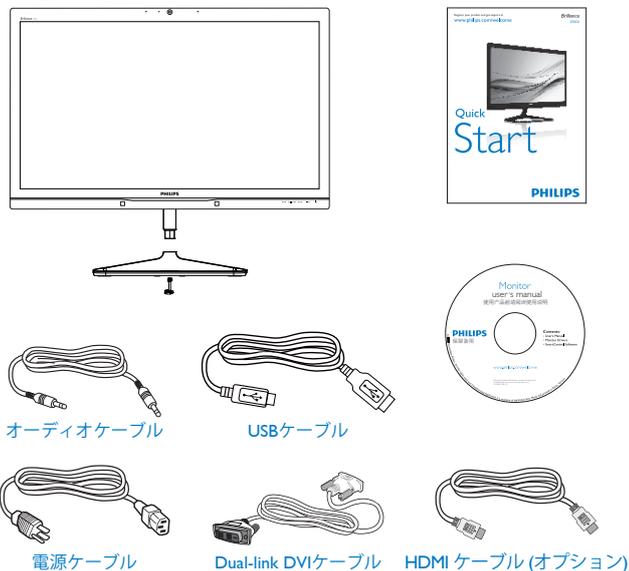
Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

To learn more about our recycling program please visit: <http://www.philips.com/sites/philipsglobal/about/sustainability/ourevironment/productrecyclingservices.page>.

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの

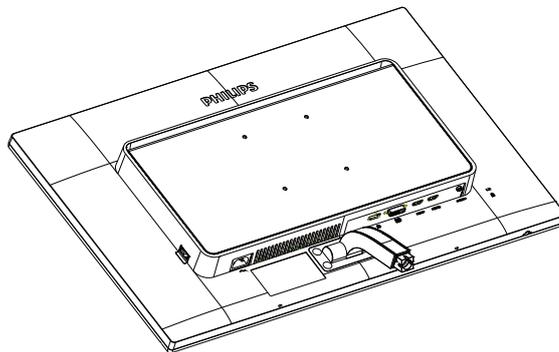


注

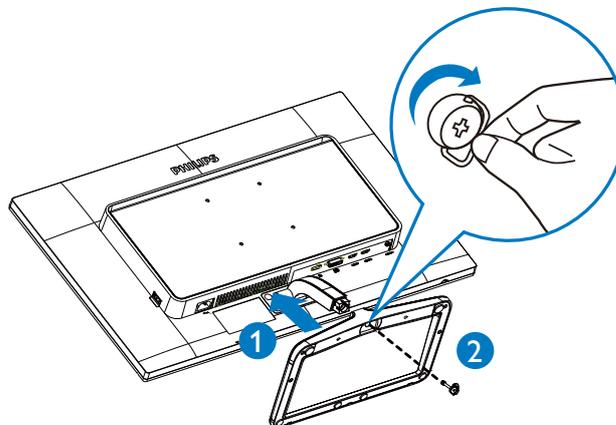
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベーススタンドの取り付け

1. 画面にひっかかり傷が付いたり損傷したりしないように平らな場所に柔らかい布などを敷いて画面を下にして置きます。

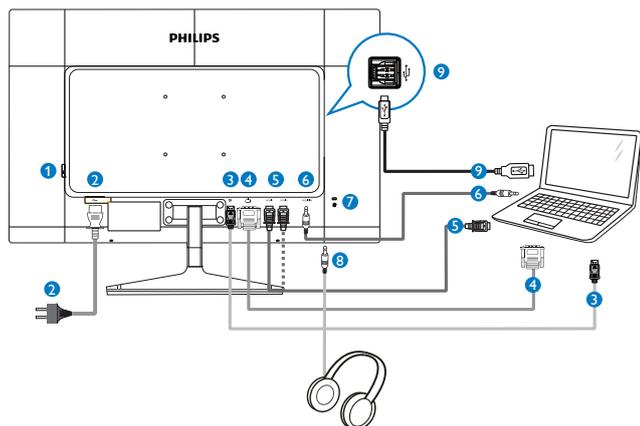


2. 両手でベーススタンドを持ちベーススタンドをベーススタンドにしっかり差し込みます。
 - (1) 掛け金がベースにロックされるまで、ベースをベーススタンドにそっと差し込みます。
 - (2) ベース下部にあるねじを締め付け、ベースをベーススタンドにしっかり固定します。



2. モニタをセットアップする

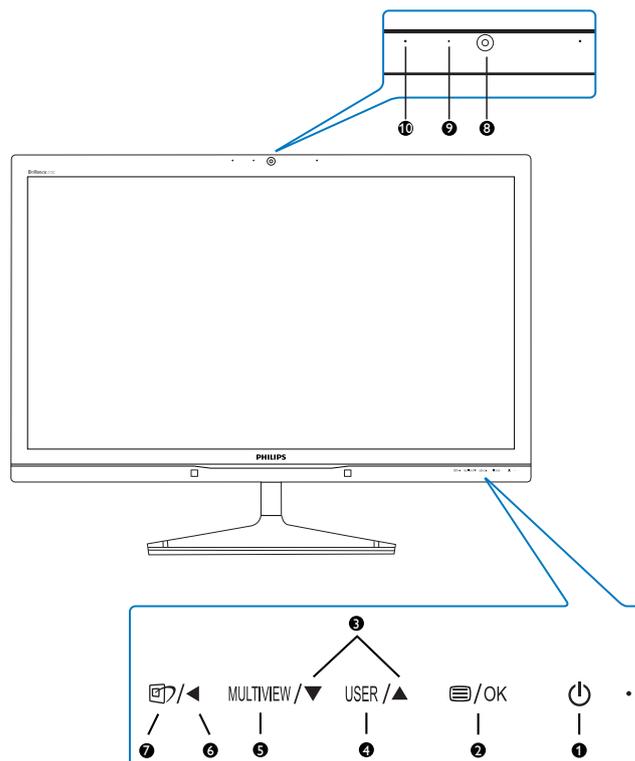
3 コンピュータに接続する



- ① AC 電源スイッチ
- ② AC 電源入力
- ③ DisplayPort 入力
- ④ DVI 入力
- ⑤ HDMI1、HDMI2 入力
- ⑥ オーディオ入力
- ⑦ Kensington ロック
- ⑧ イヤホンジャック
- ⑨ USB アップストリーム

2.2 モニタを操作する

1 コントロールボタンの説明



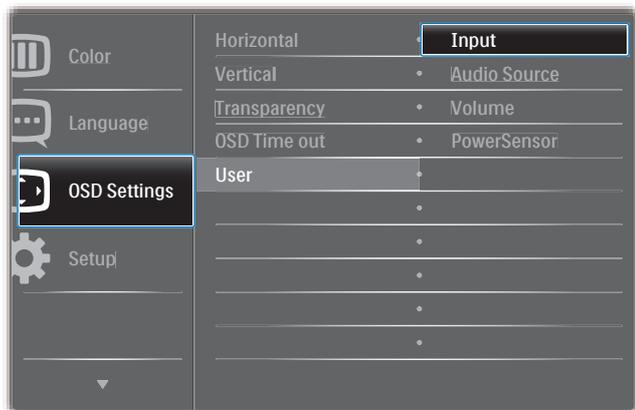
①	⏻	電源をオンまたはオフにします。
②	☰/OK	OSD メニューにアクセスします。 または現在の機能を選択します。
③	▲▼	OSD メニューを調整します。
④	USER	ユーザーのお気に入りキー。 OSD から独自のお気に入りの機能をカスタマイズして、「ユーザーキー」にします。
⑤	MULTIVIEW	PiP/PbP/ オフ / スワップ
⑥	◀	前の OSD レイヤに戻ります。
⑦	🖼️	SmartImage Lite. 次の 3 つのタイプから選択します: Standard (標準)、Internet (インターネット)、Game (ゲーム)。
⑧		OSD メニューを調整します。
⑨		ウェブカメラの動作ライト
⑩		マイク

2. モニタをセットアップする

2 独自の「USER」キーをカスタマイズする

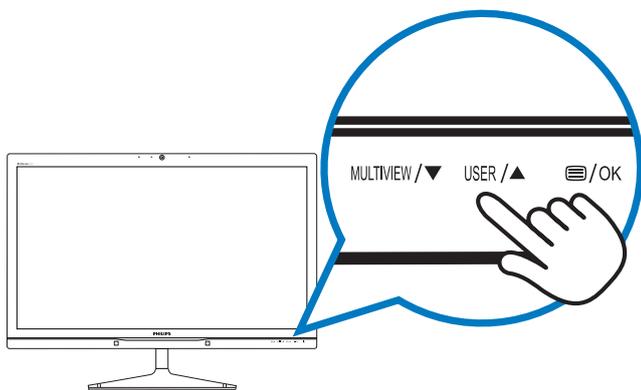
このホットキーでは、お気に入りの機能キーをセットアップできます。

1. 前面ベゼルの  ボタンを押して、OSDメニュー画面に入ります。



2. ▲または▼ボタンを押してメインメニューを選択し[OSD Settings](OSD設定)、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して[User](ユーザー)を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲または▼ボタンを押して、次のお気に入りの機能を選択します:[Input](入力)、[Audio Source](オーディオソース)、[Volume](音量)、[PowerSensor]。
5. OKボタンを押して選択を確認します。

前面ベゼルでホットキーUSERを直接押すことができるようになりました。事前選択された機能のみがクイックアクセス用に表示されます。



例えば、ホットキーとして [Audio Source] (オーディオソース) を選択した場合、前面ベゼルのUSER ボタンを押すと、[Audio Source] (オーディオソース) メニューが表示されます。



3 ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生

Philips モニタは、ビデオ入力に依存せずに、オーディオソースを独立して再生できます。

例えば、このモニタの [Audio In] (オーディオイン) ポートに接続されたオーディオソースから MP3 プレーヤーを再生しながら、[HDMI1]、[HDMI2]、[DisplayPort] から接続されたビデオソースを聴取することができます。

1. 前面ベゼルの  ボタンを押して、OSDメニュー画面に入ります。



2. ▲または▼ボタンを押してメインメニューを選択し[Audio](オーディオ)、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して[Audio Source](オーディオソース)を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲または▼ボタンを押して、次のお気に入りのオーディオソースを選択します:[DisplayPort]、[HDMI1]、[HDMI2]、[Audio In](オーディオイン)。

2. モニタをセットアップする

5. OKボタンを押して選択を確認します。

注

- 次にこのモニタをオンにすると、最後に選択したオーディオソースがデフォルトで選択されます。
- これを変更してデフォルトとしてお気に入りのオーディオソースを新しく選択するには、選択ステップを再び行う必要があります。

4 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips モニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。



コントロールキーの基本および簡単な指示

OSD を表示して、モニタ前面ベゼルの ▲▼ ボタンを押してカーソルを動かしたり、OKボタンを押して選択または変更を確認できます。

OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

Main menu	Sub menu	
PowerSensor	On Off	— 0, 1, 2, 3, 4
Input	DVI HDMI 1 HDMI 2 DisplayPort	
Picture	Picture Format Brightness Contrast SmartColor SmartTxt SmartResponse SmartContrast SmartFrame Gamma Over Scan	— Wide screen, 4:3, 1:1 — 0~100 — 0~100 — On, Off — On, Off — Off, Fast, Faster, Fastest — On, Off — On, Off — 1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6 — On, Off
PIP / PbP	PIP / PbP Mode PIP / PbP Input PIP Size PIP Position Swap	— Off, PiP, PbP — DVI, HDMI1, HDMI2, DisplayPort — Small, Middle, Large — Top-Right, Top-Left, Bottom-Right, Bottom-Left
Audio	Volume Stand-Alone Mute Audio Source	— 0~100 — On, Off — On, Off — DisplayPort, HDMI1, HDMI2, Audio In
Color	Color Temperature sRGB User Define	— 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K — — Red: 0~100 — Green: 0~100 — Blue: 0~100
Language		— English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português Brazil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어
OSD Settings	Horizontal Vertical Transparency OSD Time Out User	— 0~100 — 0~100 — Off, 1, 2, 3, 4 — 5s, 10s, 20s, 30s, 60s — Input, Audio Source, Volume, PowerSensor
Setup	Resolution Notification DisplayPort Pixel Orbiting Reset Information	— On, Off — 1.1, 1.2 — On, Off — Yes, No

2. モニタをセットアップする

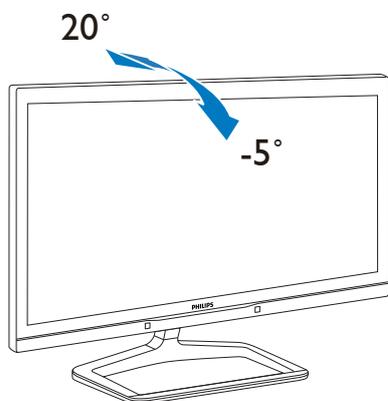
5 解像度アラート

このモニタは、そのネイティブ解像度 2560 × 1440 @ 60 Hz で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。Use 2560 × 1440 @ 60 Hz for best results(2560 × 1440 @ 60 Hz を使用してください)。

解像度アラートの表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの Setup(セットアップ) からオフに切り替えることができます。

6 物理的機能

向度調整



2.3 MultiView



1 これは何ですか？

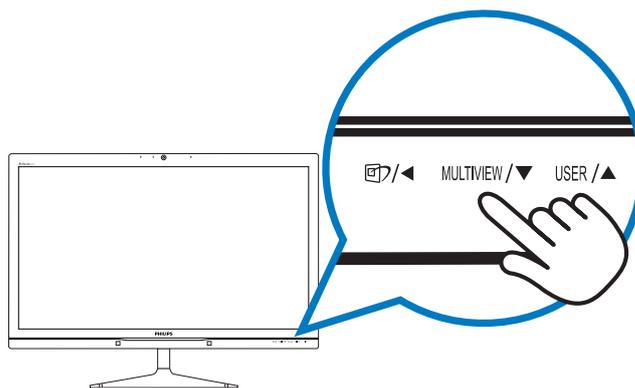
Multiview により、アクティブなデュアル接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

2 必要な理由は？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを便利にお楽しみになれます。例: 小さなウィンドウでオーディオを付けたライブニュースビデオを見守りながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、安全な会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたいと思ったことがあるかもしれません。

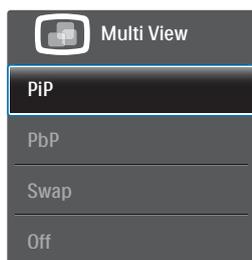
3 ホットキーで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

1. 前面ベゼルでホットキーMULTIVIEWを直接押します。



2. モニタをセットアップする

- MultiView 選択メニューが表示されます。▲または▼ボタンを押して選択します。

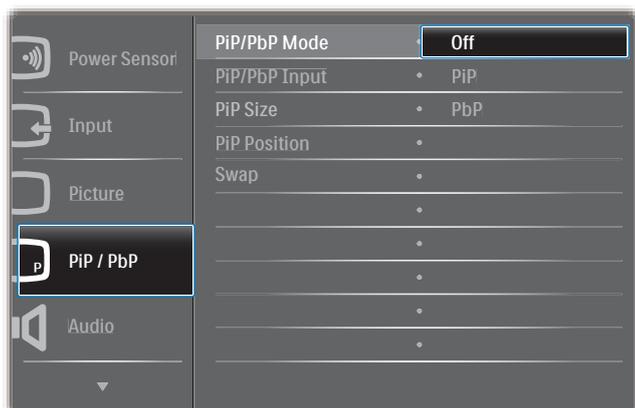


- OKボタンを押して選択を確認すると、自動的に終了します。

4 OSDメニューでMultiViewを有効にするにはどうすればいいのですか？

前面ベゼルでホットキーMULTIVIEWを直接押すだけでなく、MultiView機能をOSDメニューで選択することもできます。

- 前面ベゼルの☰ボタンを押して、OSDメニュー画面に入ります。



- ▲または▼ボタンを押してメインメニューを選択し[PbP / PiP]、OKボタンを押します。
- ▲または▼ボタンを押して[PbP / PiP Mode](PiP / PbPモード)を選択し、OKボタンを押します。
- ▲または▼ボタンを押して[PbP]または[PbP]を選択します。
- 前に戻って[PbP / PiP Input](PiP / PbP入力)、[PiP Size](PiPサイズ)、[PiP Position](PiP位置)、[Swap](スワップ)を設定できるようになりました。
- OKボタンを押して選択を確認します。

5 OSDメニューのMultiView

- PiP / PbP Mode(PiP / PbPモード): MultiViewには、次の2つのモードがあります: [PiP]および[PbP]。

[PiP]: ピクチャインピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを開きます。

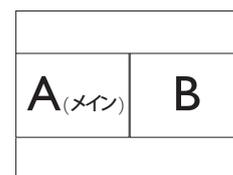


サブソースが検出されない場合:



[PbP]: ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合:



注

PbPモードに入っているとき、画面の上下に黒いストライプが表示されると正しい縦横比になっています。

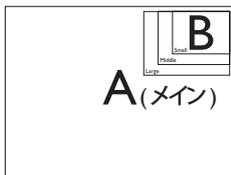
- PiP / PbP Input(PiP / PbP入力): サブディスプレイソースとして、次の4つの異なるビデオ入力を選択できます: [DVI]、[HDMI 1]、[HDMI 2]、[DisplayPort]。

メイン/サブ入力ソースの互換性については、以下の表を参照してください。

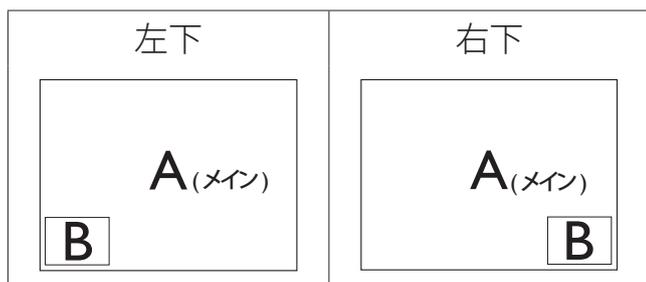
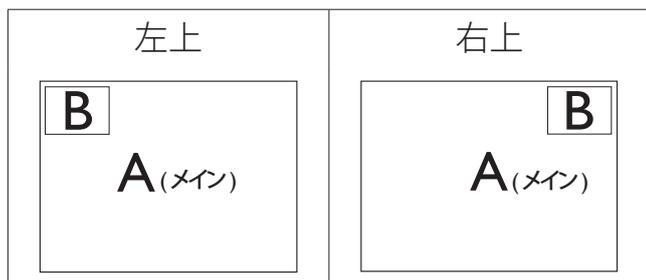
		サブソースの可能性 (x)			
MultiView	入力	DP	DVI	HDMI 1	HDMI 2
メインソース (x)	DP		●	●	●
	DVI	●			
	HDMI 1	●			
	HDMI 2	●			

2. モニタをセットアップする

- **PiP Size(PiPサイズ)**: PiPがアクティブになっているとき、次の3つのサブウィンドウサイズを選択できます。[Small](小)、[Middle](中)、[Large](大)。

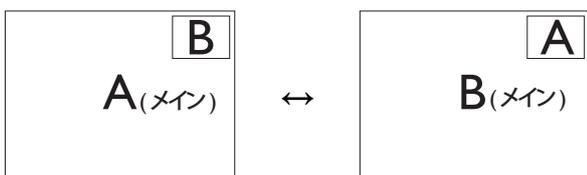


- **PiP Position(PiP位置)**: PiPがアクティブになっているとき、次の4つのサブウィンドウ位置を選択できます。

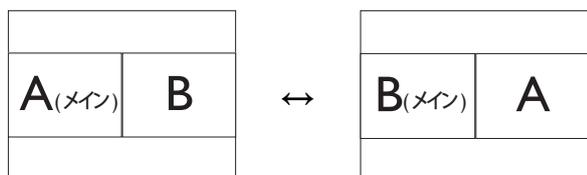


- **Swap(スワップ)**: ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[PiP] モードの A と B ソースのスワップ:



[PbP] モードの A と B ソースのスワップ:



- **Off(オフ)**: MultiView機能を停止します。

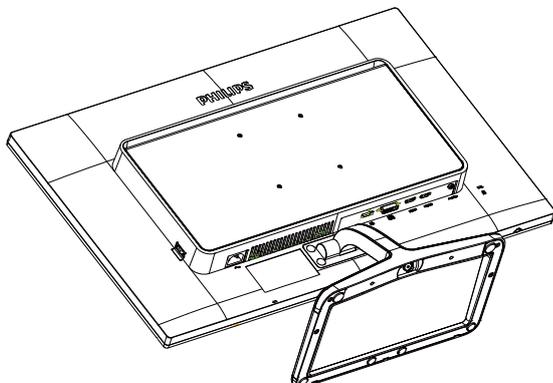


注

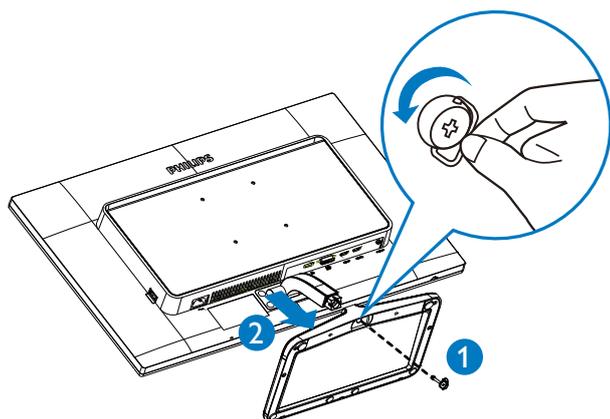
スワップ機能を実行すると、ビデオとそのオーディオソースが同時にスワップされます。(詳細については、「[ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生](#)」を参照してください。)

2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

1. モニタ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。モニタスタンドを持ち上げます。

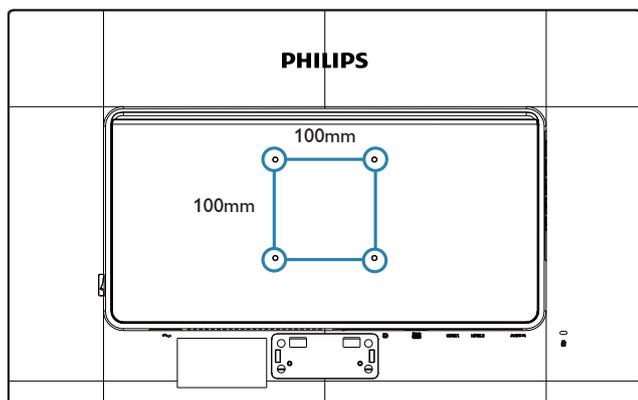


2. 指を使ってベース下部にあるねじを緩め、スタンドからベースを取りはずします。



注

このモニタは 100mm x 100mm VESA 準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。



3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 これは何ですか？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

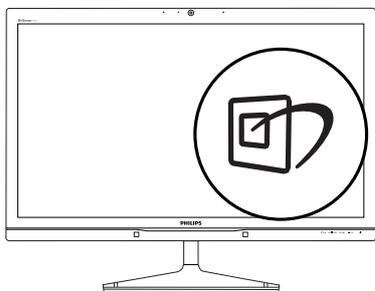
2 必要な理由は？

SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



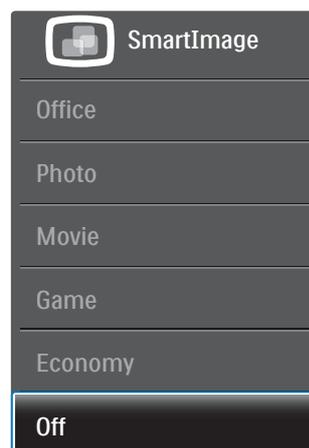
1.  を押して画面ディスプレイで SmartImage を起動します。
2.   を押し続けると、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲー

ム)、Economy(エコノミー)、Off(オフ)が切り替わります。

3. 画面ディスプレイの SmartImage は5秒間画面に表示されています。または OK ボタンを押して確認することもできます。

次の6つのモードを選択できます：

Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、Off(オフ)。



- **Office(オフィス):** テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。
- **Photo(写真):** このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせ、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Movie(動画):** 輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- **Game(ゲーム):** 駆動回路上でオンにすると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。

3. 画像最適化

- **Economy(エコノミー)**: このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- **Off(オフ)**: SmartImageで最適化はされません。

3.2 SmartContrast

1 これは何ですか？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は？

あなたはどのような種類のコンテンツに対しても、きわめて明瞭な映像が表示され快適な状態で鑑賞できることを求めています。SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、明るいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrastをアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整しバックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

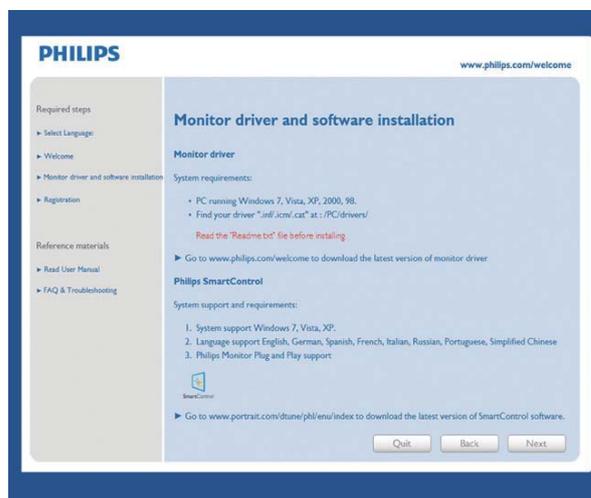
3.3 Philips SmartControl Premium

Philipsによる新しいSmartControl Premiumソフトウェアにより、使いやすいオンスクリーンディスプレイインターフェース経由でモニタを制御することができます。複雑な調整は過去のものとなり、この分かりやすいソフトウェアの指示に従うだけで解像度、色較正、クロック/フェーズ調整、RGB ホワイトポイント調整などを微調整することができます。

コアあるゴリ済むに最新技術を搭載して高速処理と応答を実現した、このWindows 7準拠のソフトウェアは、Philipsモニタであなたの体験を豊かにするはずです。

1 インストール

- 指示に従って、インストールを完了してください。
- インストールが完了したら、起動できます。
- 後で起動する場合は、デスクトップツールバーのショートカットをクリックできます。



3. 画像最適化

最初の起動 – ウィザード

- SmartControl Premiumをインストールした後に初めて起動するとき、自動的にウィザードが表示されます。
- ウィザードから出された指示に従うことで、モニタパフォーマンスを1ステップずつ調整することができます。
- Plug-in(プラグイン)メニューに進み、後でウィザードを起動することもできます。
- Standard(標準)ペインによりウィザードなしで、さらにオプションを調整することができます。



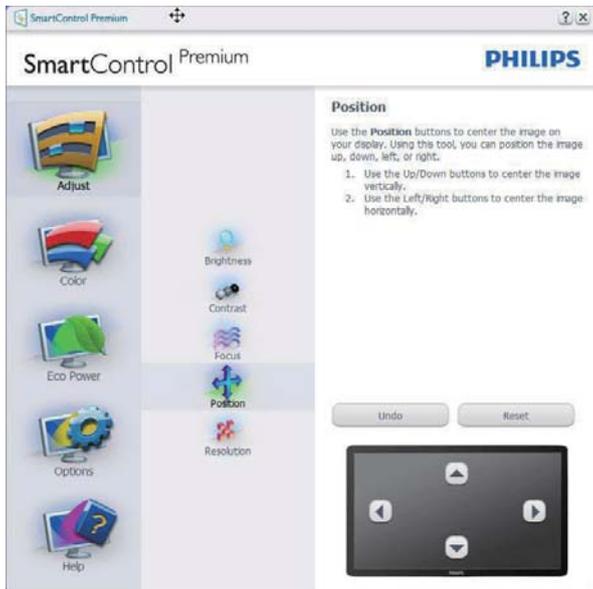
2 Standard(標準) ペインでスタート

Adjust(調整) メニュー

- Adjust(調整)メニューにより、Brightness(輝度)、Contrast(コントラスト)、Focus(フォーカス)、Position(位置)、Resolution(解像度)を調整できます。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- Cancel(キャンセル)でインストールがされます。



3. 画像最適化



Color(色)メニュー

- Color(色)メニューにより、RGB、Black Level(ブラックレベル)、White Point(ホワイトポイント)、Display Gamma(ディスプレイガンマ)、Color Calibration(色較正)、SmartImage(SmartImageセクションを参照してください)を調整できます。
- 指示に従って調整を行うことができます。
- 入力ごとのサブメニューアイテムについては、以下の表を参照してください。
- Color Calibration(キャリブレーション)の例

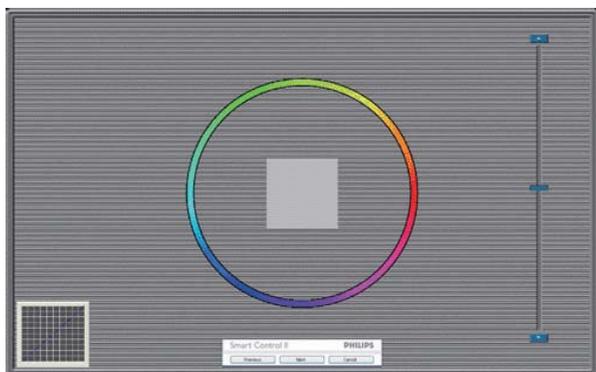


3. 画像最適化



1. 「Show Me」で、キャリブレーションチュートリアルが開始します。
2. Start(開始) – 6段階のキャリブレーションシーケンスが開始します。
3. QuickView(クイックビュー)では、前の/後の画像がロードされます。
4. Color(色)ホームページに戻るには、Cancel(キャンセル)ボタンをクリックします。
5. Enable color calibration(キャリブレーションを有効にする) – デフォルトでは、オンになっています。チェックが外れていると、キャリブレーションは行われず、Start(開始)とQuick View(クイックビュー)ボタンは薄暗い色になります。
6. キャリブレーション画面に特許情報を表示する必要があります。

最初のキャリブレーション画面



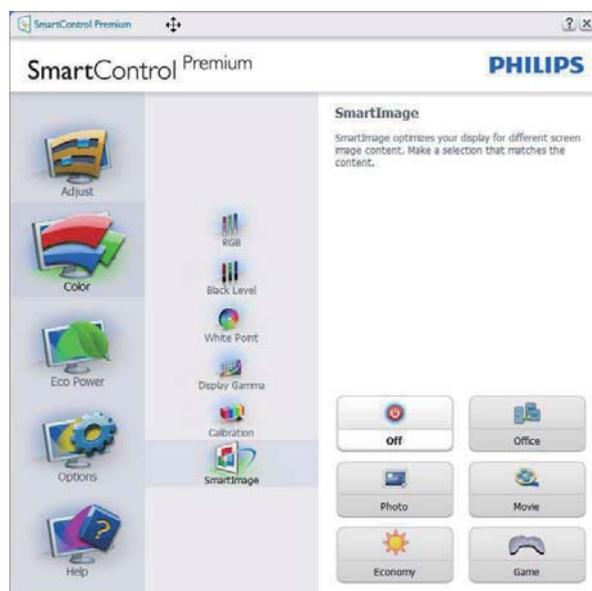
- 2番目の色画面まで、Previous (前の)ボタンは無効になっています。

- Next(次)は、続くターゲット(6ターゲット)に進みます。
- Final next(最後の次)はFile(ファイル)>Presets pane(プリセットペイン)に進みます。
- Cancel(キャンセル)でUIが閉じ、Plug-in(プラグイン)ページに戻ります。

SmartImage

ユーザーはコンテンツに応じてディスプレイ設定を向上するために、設定を変更できます。

Entertainment (エンタテインメント) が設定されていると、SmartContrast と SmartResponse が有効になります。



Eco Power(エコパワー)メニュー



3. 画像最適化

Options(オプション) メニュー

Options(オプション)>Preferences(初期設定) – ドロップダウン Options(オプション) メニューから Preferences(初期設定) を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ) と Options(オプション) タブのみが利用できます。



- 現在の初期設定を表示します。
- チェックボックスで機能が有効になります。チェックボックスはトグルです。
- デスクトップのEnable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)は、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)では、デスクトップの右クリックコンテキストメニューのSelect Preset(プリセットの選択)とTune Display(ディスプレイの微調整)用に、SmartControl Premium選択が表示されます。無効では、右クリックコンテキストメニューからSmartControl Premiumが削除されます。
- Enable Task Tray(タスクトレイを有効にする)アイコンは、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)では、SmartControl Premium用のタスクトレイメニューが表示されます。デスクトレイアイコンを右クリックすると、Help

(ヘルプ)のメニューオプション、Technical Support(技術サポート)が表示されます。Check for Update(更新の確認)、About(バージョン情報)、Exit(終了)をチェックします。タスクトレイを有効にするメニューが無効になっている場合、タスクトレイアイコンにはEXIT(終了)のみが表示されます。

- Run at Startup(起動時に実行する)は、デフォルトでチェックが付いて(オン)います。無効になっているとき、SmartControl Premiumは起動時に起動せず、タスクトレイに入ります。SmartControl Premiumは、デスクトップのショートカットから、またはプログラムファイルからのみ起動できます。このボックスにチェックが付いていない(無効)とき、起動時に実行するプリセット設定はロードされません。
- 透明度モードを有効にする(Windows 7、Vista, XP)。デフォルトは0% 不透明です。

Options(オプション)>Audio(オーディオ) – ドロップダウン Options(オプション) メニューから Audio(オーディオ) を選択しているときのみ、アクティブになります。

DDC/CI の機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ) と Options(オプション) タブのみが利用できます。



3. 画像最適化

Option(オプション)>Auto Pivot(自動ピボット)



Options(オプション)>Input(入力) – ドロップダウン Options(オプション)メニューから Input(入力)を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)と Options(オプション)タブのみが利用できます。他のすべての SmartControl Premium タブは使用できません。



- Source (ソース)指示ペインと現在の入力ソース設定を表示します。
- 単一の入力ディスプレイで、このペインは表示されません。

Options(オプション)>Theft Deterrence(盗難防止) – ドロップダウン Plug-in(プラグ

イン)メニューから Theft Deterrence(盗難防止)モードを選択しているときのみ、Theft Deterrence Pane(盗難防止ペイン)がアクティブになります。



Theft Deterrence(盗難防止)を有効にするには、盗難防止モードを有効にするボタンをクリックして次の画面を表示します。

- 4~9桁のPIN番号のみを入力できます。
- PINを入力した後、Accept(受入)ボタンを押すことで次のページのダイアログボックスが表示されます。
- 最小の分を5にセットします。スライダをデフォルトで5にセットします。
- Theft Deterrence(盗難防止)モードに入るために、ディスプレイを異なるホストに接続する必要はありません。

PINを作成すると、Theft Deterrence(盗難防止)ペインは有効にされた Theft Deterrence(盗難防止)を示し PIN Options(PIN オプション) ボタンを表示します。

- 有効にされたTheft Deterrence(盗難防止)が表示されます。
- Theft Deterrence(盗難防止)モードを無効にすると、次のページのペイン画面が開きます。
- PIN Options(PINオプション)ボタンはPINを作成した後でのみ有効になります。ボタンは安全なPIN Webサイトを開きます。

3. 画像最適化

Help(ヘルプ)メニュー

Help(ヘルプ)>User Manual(ユーザーマニュアル) – ドロップダウン Help(ヘルプ)メニューから User Manual(ユーザーマニュアル)を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)と Options(オプション)タブのみが利用できます。



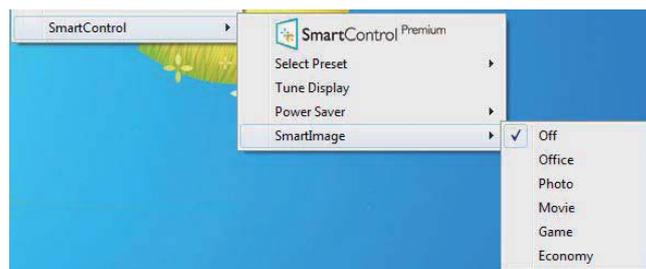
Help(ヘルプ)>Version(バージョン) – ドロップダウン Help(ヘルプ)メニューから Version(バージョン)を選択しているときのみ、アクティブになります。DDC/CIの機能を搭載した非対応ディスプレイでは、Help(ヘルプ)と Options(オプション)タブのみが利用できます。



Context Sensitive Menu (コンテキスト依存メニュー)

Context Sensitive Menu (コンテキスト依存メニュー)は、デフォルトで有効になっています。

Enable Context Menu(コンテキストメニューを有効にする)が Options(オプション)>Preferences(初期設定) ペインでチェックが付いている場合、メニューが表示されます。



Context Menu(コンテキストメニュー)には、4つのエントリがあります:

- SmartControl Premium - 選択されているとき、画面About(について)が表示されます。
- Select Preset(プリセットの選択) - 直ちに使用するために、保存したプリセットの履歴メニューを表示します。チェックマークは、現在選択されているプリセットを示します。Factory Preset(工場出荷時プリセット)は、ドロップダウンメニューからも呼び出すことができます。
- Tune Display(ディスプレイの微調整) - SmartControl Premiumコントロールパネルが開きます。
- SmartImage - 現在の設定、Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、Off(オフ)。

タスクトレイメニューの有効

タスクトレイメニューは、タスクトレイから SmartControl Premium アイコンを右クリックすることで表示できます。左クリックで、アプリケーションが起動します。

3. 画像最適化



タスクトレイには5項目があります：

- Help(ヘルプ) - ユーザーマニュアルファイルにアクセスします: デフォルトのブラウザウィンドウを使用して、ユーザーマニュアルファイルを開きます。
- Technical Support(技術サポート) - 技術サポートページを表示します。
- Check for Update(更新のチェック) - PDIラインディングを表示し、ユーザーのバージョンが使用可能なもっとも最近の更新であるかチェックします。
- About(バージョン情報) - 次の詳細な参照情報を表示します: 製品バージョン、リリース情報、製品名。
- Exit(終了) - SmartControl Premiumを閉じます。

SmartControl Premium を再び実行するには、Program(プログラム)メニューからSmartControl Premiumを選択し、デスクトップPCアイコンをダブルクリックするか、システムを再起動します。



タスクトレイメニューの無効

タスクトレイが初期設定フォルダで無効になっているとき、EXIT(終了)選択の

みが使用できます。タスクトレイからSmartControl Premiumを完全に削除するには、Options(オプション)>Preferences(初期設定)でRun at Startup(起動時に実行する)を無効にします。

注

この項にあるすべてのイラストは参考用となります。またControl softwareのバージョンは予告なく変更する場合がございます。最新のバージョンは下記ウェブサイトにてご確認・ダウンロードをしていただくようお願いします。

www.portrait.com/dtune/phl/enu/index

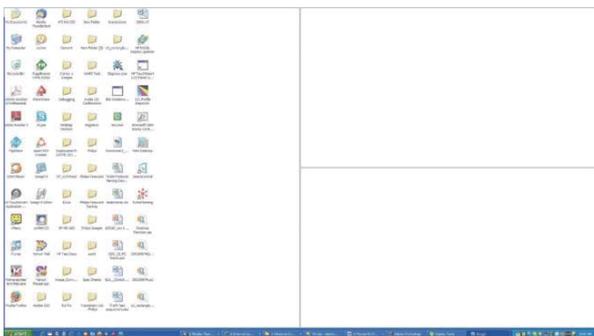
3.4 SmartDesktopガイド

1 SmartDesktop

SmartDesktop は SmartControl Premium にあります。SmartControl Premium をインストールし、Options(オプション)からSmartDesktopを選択します。



- 定義されたパーティションにドラッグされると、Align to partition(パーティションに整列)チェックボックスが自動アライメントを有効にします。
- アイコンをクリックすることで、希望のパーティションを選択します。パーティションはデスクトップに適用され、アイコンがハイライトされます。
- Identify(確認)では、グリッドを素早く表示できます。



2 Windows のドラッグアンドドロップ

パーティションが構成されパーティションに整列が選択されると、ウィンドウがその領域にドラッグされ自動的に整列されます。

ウィンドウとマウスカーソルが領域内に入ると、領域がハイライトされます。

注

ウィンドウをドラッグしているときに領域のアウトラインが見えない場合、「Show windows contents while dragging」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する)は無効になります。有効にする：

1. Control Panel(コントロールパネル)で、System(システム)をクリックします。
2. Advanced system settings(システムの詳細設定)をクリックします(Vista & Win7 OSの場合、これは左のサイドバーにあります)
3. Performance(パフォーマンス)セクションで、Settings(設定)をクリックします。
4. 「Show window contents while dragging」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する)ボックスをチェックし、OKをクリックします。

その他の代替パス：

Vista:

「Control Panel」(コントロールパネル) > 「Personalization」(カスタマイズ) > 「Window Color and Appearance」(ウィンドウの色とデザイン) > 「Open Classic appearance properties for more color options」(詳細な色オプションの場合はクラシックデザインのプロパティを開く)をクリックし > 「Effects」(効果) ボタンをクリックし > 「Show window contents while dragging」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する)をチェックします。

XP:

「Display Properties」(画面のプロパティ) > 「Appearance」(デザイン) > 「Effects...」(効果...) > 「Show window contents while dragging」(ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する)をチェックします。

Win 7:

他の代替パスは利用できません。

3. 画像最適化

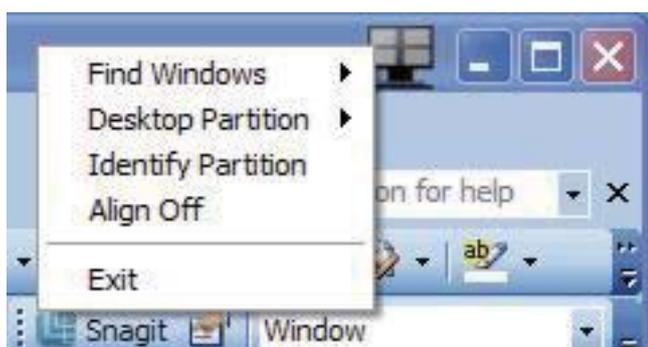
3 タイトルバーオプション

Desktop Partition(デスクトップパーティション)は、アクティブなウィンドウのタイトルバーからアクセスできます。これにより、デスクトップを管理する手早く容易な方法を利用するだけでなく、ドラッグアンドドロップせずに任意のパーティションにウィンドウを送ることもできます。ドロップダウンメニューにアクセスするには、アクティブなウィンドウのタイトルバーにカーソルを移動します。

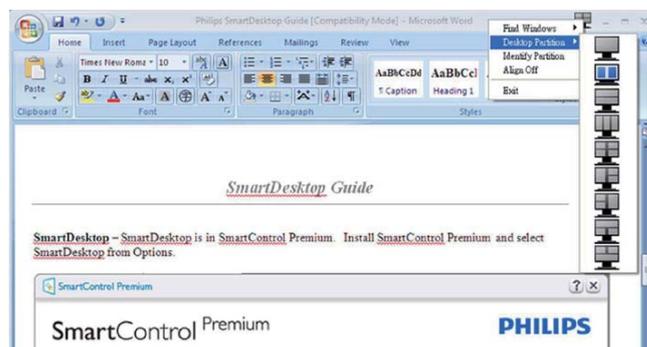


4 右クリックメニュー

Desktop Partition(デスクトップパーティション)アイコンを右クリックして、ドロップダウンメニューを表示します。



1. **Find Windows(ウィンドウの検索)** – 場合によっては、ユーザーは複数のウィンドウを同じパーティションに送信することができます。Find Window(ウィンドウの検索)は開いているすべてのウィンドウを表示し、選択したウィンドウを手前に移動します。
2. **Desktop Partition(デスクトップパーティション)** – Desktop Partition(デスクトップパーティション)は選択された現在のパーティションを表示し、ユーザーがドロップダウンメニューに表示されたパーティションのどれかに素早く変更できるようにします。



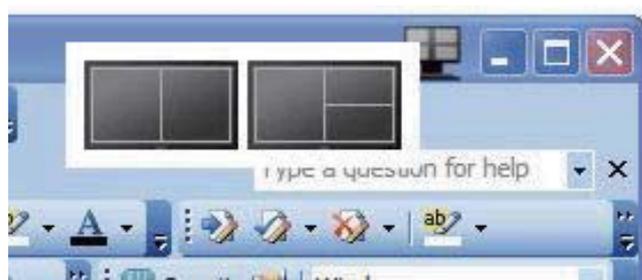
注

複数のディスプレイが接続されている場合、ユーザーは標的となったディスプレイを選択してパーティションを変更できます。ハイライトされたアイコンは、アクティブな現在のパーティションを表します。

3. **Identify Partition(パーティションの確認)** – 現在のパーティションの場合、デスクトップにアウトライングリッドを表示します。
4. **Align On/Align Off(整列オン/整列オフ)** – ドラッグアンドドロップ整列機能の有効/無効を切り替えます。
5. **Exit(終了)** – Desktop Partition(デスクトップパーティション)とDisplay Tune(ディスプレイの微調整)を終了します。再初期化するには、スタートメニューからDisplay Tune(ディスプレイの微調整)、またはデスクトップのショートカットをStart(起動)します。

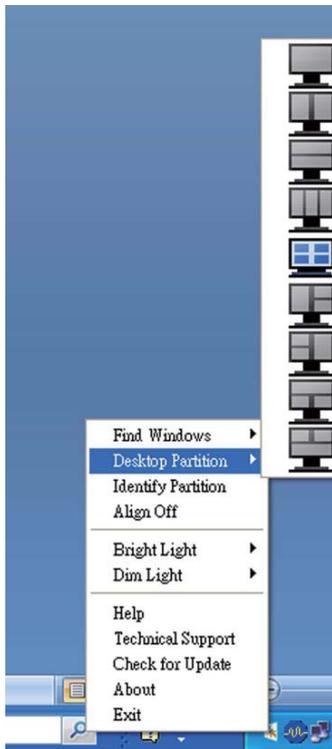
5 左クリックメニュー

Desktop Partition(デスクトップパーティション)を左クリックすると、ドラッグアンドドロップせずにアクティブなウィンドウを任意のパーティションに素早く送信できます。マウスを放すと、ウィンドウがハイライトされたパーティションに送信されます。



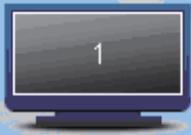
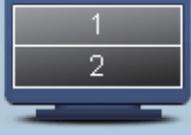
6 タスクトレイの右クリック

タスクトレイには、タイトルバーでサポートされるほとんどの機能が含まれます (ウィンドウを任意のパーティションに自動的に送信する場合は別です)。

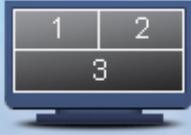
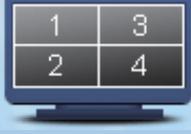


- **Find Windows(ウィンドウの検索)** – 場合によっては、ユーザーは複数のウィンドウを同じパーティションに送信することができます。Find Window(ウィンドウの検索)は開いているすべてのウィンドウを表示し、選択したウィンドウを手前に移動します。
- **Desktop Partition(デスクトップパーティション)** – Desktop Partition(デスクトップパーティション)は選択された現在のパーティションを表示し、ユーザーがドロップダウンメニューに表示されたパーティションのどれかに素早く変更できるようにします。
- **Identify Partition(パーティションの確認)** – 現在のパーティションの場合、デスクトップにアウトライングリッドを表示します。
- **Align On/Align Off(整列オン/整列オフ)** – ドラッグアンドドロップ整列機能の有効/無効を切り替えます。

7 SmartDesktop パーティションの定義

名前	説明	画像
Full Desktop(完全デスクトップ)	すべての設定をデスクトップ全体に適用します。	
Vertical(垂直)	画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った2つの垂直領域にディスプレイを分割します。 90/270の場合、垂直設定を維持します。	
Horizontal(水平)	画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った2つの水平領域にディスプレイを分割します。 90/270の場合、水平設定を維持します。	
Vertical Triple(垂直トリプル)	画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った3つの垂直領域にディスプレイを分割します。 90パーティションの場合、1つの水平上パーティション、2つの水平中央パーティション、3つの水平下。 270パーティションの場合、3つの水平上パーティション、2つの水平中央パーティション、1つの水平下。	
Vertical Split Left(垂直分割左)	画面解像度を評価し、ディスプレイを2つの垂直領域に分割します。左側は1つの領域で、右側は2つの均一の大きさに切った領域に分割されます。 90パーティションの場合、上パーティションに1、下に2&3。 270パーティションの場合、下パーティションに1、上に2&3。	
Vertical Split Right(垂直分割右)	画面解像度を評価し、ディスプレイを2つの垂直領域に分割します。右側は1つの領域で、左側は2つの均一の大きさに切った領域に分割されます。 90パーティションの場合、上パーティションに1&2、下に3。 270パーティションの場合、上パーティションに3、下に1&2。	

3. 画像最適化

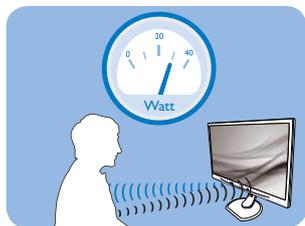
名前	説明	画像
Horizontal Split Top(水平分割上)	<p>画面解像度を評価し、ディスプレイを2つの均一の大きさに切った水平領域に分割します。上領域は1つで、下領域は2つの均一の大きさに切った領域に分割されます。</p> <p>90パーティションの場合、右側の垂直パーティションに1、左側の垂直に2&3。</p> <p>270パーティションの場合、左側の垂直パーティションに1、右側の垂直に2&3。</p>	
Horizontal Split Bottom(水平分割下)	<p>画面解像度を評価し、ディスプレイを2つの均一の大きさに切った水平領域に分割します。下領域は1つで、上領域は2つの均一の大きさに切った領域に分割されます。</p> <p>90パーティションの場合、右側の垂直パーティションに1&2、左側の垂直に3。</p> <p>270パーティションの場合、左側の垂直パーティションに1&2、右側の垂直に3。</p>	
Even Split(均等分割)	<p>画面解像度を評価し、ディスプレイを均一の大きさに切った4つの領域にディスプレイを分割します。</p>	

4. PowerSensor™

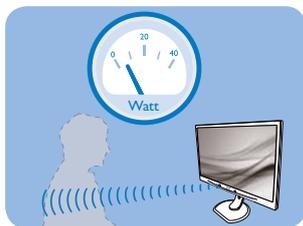
1 これは、どのように作動するのですか？

- PowerSensorはユーザーの存在を検出するために、無害な「赤外線」信号の送受信の原理で作動します。
- ユーザーがモニタの正面にいる場合、モニタはユーザーが設定した事前定義された設定(輝度、コントラスト、色など)で通常作動します。
- 例えば、モニタが100%の輝度に設定されていると仮定して、ユーザーが席を離れモニタの前になくなった場合、モニタは電力消費を最大80%自動的に削減します。

ユーザーが正面にいる



ユーザーがいない



上に示した電力消費は参照目的のみです。

2 設定

デフォルトの設定

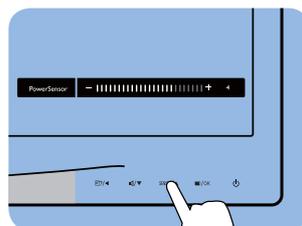
PowerSensor はディスプレイから 30 ~ 100 cm の間、およびモニタの左右に 5 度以内にあるユーザーの存在を検出するように設計されています。

カスタム設定

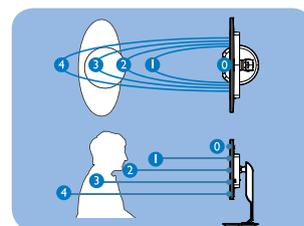
上に一覧した周囲の外側の位置の方を好む場合、最適の検出効率についてより強い信号を選択してください。設定が高いほど、検出信号は強くなります。PowerSensor の効率を最大限に高め適切に検出するために、自分自身をモニタの真正面に置いてください。

- モニタから100 cm以上自分を離して置くことを選択した場合、120 cmまでの距離に対して最大検出信号を使用してください。(設定4)
- ユーザーがディスプレイから100 cm以内の距離にいる場合でも暗い色の衣服を着ていると赤外線信号を吸収する傾向があるため、黒や他の暗い衣服を着ているときは信号強度を強くしてください。

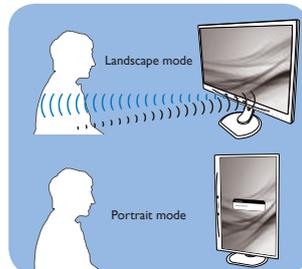
ホットキー



センサーの距離



横置き / 縦置きモード (選択モデルの場合)



上のイラストは参照目的のみで、本モデルの正確なディスプレイを反映しないことがあります。

設定の調整方法

PowerSensor がデフォルトの範囲内でまたは外で正しく作動していない場合、以下の検出を微調整する方法を参照してください。

- PowerSensorホットキーとして機能するようにUSERボタンをカスタマイズします。「独自のユーザーキーをカスタマイズする」セクションを参照してください。(ディスプレイに「センサー」ホットキーが付いている場合、次のステップに進んでください。)
- PowerSensorホットキーを押します。
- 調整バーが見つかります。
- PowerSensor検出調整を設定4に調整して、OKを押します。
- 新しいセットアップをテストして、PowerSensorが現在の位置で適切にあなたを検出するか調べます。
- PowerSensor機能は、横置きモード(水平位置)でのみ作動するように設計されています。PowerSensorの電源がオンになると、モニタが縦置きモード(90度/垂直位置)で使用されている場合自動的にオフになります。モニタがデフォルトの横置き位置に戻ると自動的にオンになります。

注

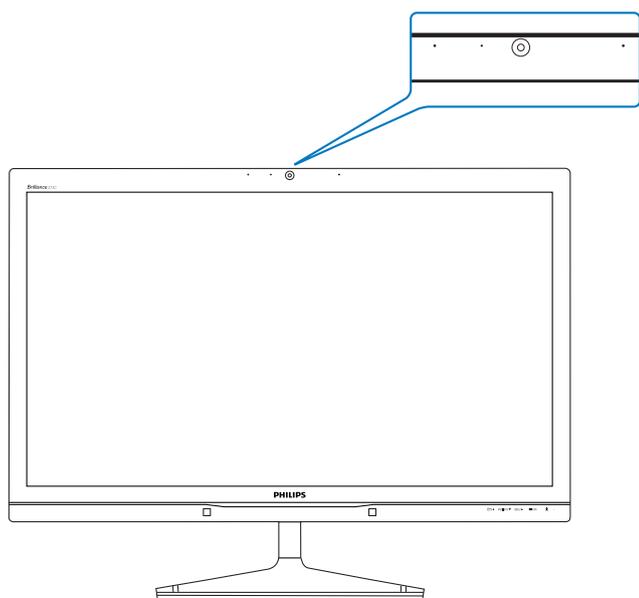
手動で選択した PowerSensor モードが再調整されない限り、またはデフォルトモードが呼び出されるまで、現在のモードが作動し続けます。何らかの理由で、PowerSensor が近くの動きに過度に敏感に反応する場合、信号強度を低く調整してください。

5. 内蔵ウェブカメラ(マイク付き)

注

ウェブカメラを操作するには、モニタとPCをUSBで接続する必要があります。

ウェブカメラにより、インターネット上で双方向のテレビ会議を行うことができます。ビジネスパーソンが世界中の同僚とコミュニケーションを取るためのもっとも便利で容易な方法を提供し、時間と費用を節約します。使用するソフトウェアによっては、写真の撮影、ファイルの共有、ウェブカメラを有効にすることもなしにマイクのみを使用を行うこともできます。マイクと作動ライトは、ディスプレイのベゼルにあるウェブカメラの側面に付いています。

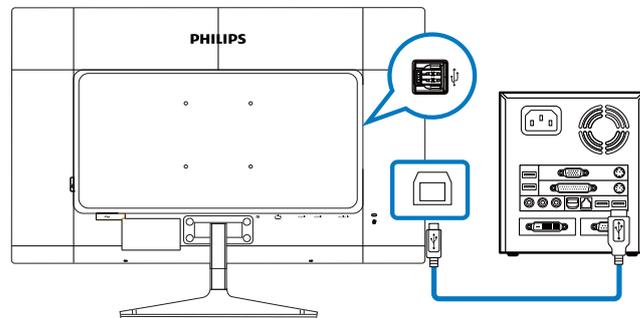


5.1 PCシステムの要件

- オペレーティングシステム: Microsoft Windows 7、Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows XP (SP2)、USB 2.0標準の下でUVC/UAC(USBビデオクラス準拠/オーディオクラス準拠)をサポートする他のOS。
- プロセッサ: 1.6GHz以上
- RAM: 512MB(XPの場合) / 1GB(VistaおよびWindows7の場合)
- ハードディスク容量: 200MB以上
- USB: USB 2.0以上、UVC/UACのサポート

5.2 デバイスを使用する

ウェブカメラを搭載した Philips モニタは、USB ポートを通してビデオと音声を転送します。PC からモニタの IO 側にある USB ハブの USB アップストリームに USB ケーブルを接続するだけで、有効になります。



1. PC側からモニタのIO側にあるUSBハブのアップストリームにUSBケーブルを接続します。
2. PCの電源をオンにして、インターネット接続が適切に作動していることを確認します。
3. Skype、Internet Messengerまたは同等品などの無料のオンラインチャットソフトウェアをダウンロードして有効にします。マルチ会議などのような、より高度な用途で使用する場合、専用ソフトウェアを申し込むこともできます。
4. インターネットサービスを通して、いつでもウェブカメラを使用したり電話をかけることができます。
5. ソフトウェアプログラムの指示に従って電話をかけていることを確認してください。

注

ビデオコールをセットアップするには、ISPのような信頼できるインターネット接続を行い、Internet Messengerのようなソフトウェアやテレビ電話呼び出しプログラムを使用する必要があります。電話をかけている相手が互換性のあるビデオ呼び出しソフトウェアを使用していることを確認してください。ビデオおよびオーディオパフォーマンス品質は、両方の側で利用できるバンド幅によって異なります。電話をかけている相手が、同等の機能のデバイスとソフトウェアを使用している必要があります。

6. 技術仕様

画像 / ディスプレイ			
モニタパネルの種類	PLS LCD		
バックライト	LED		
パネルサイズ	27" 幅 (68.6 cm)		
縦横比	16:9		
画素ピッチ	0.233 × 0.233 mm		
輝度	300 cd/m ²		
SmartContrast	20,000,000:1		
コントラスト比 (標準)	1000:1		
応答時間 (標準)	12 ms		
SmartResponse	6 ms		
最適解像度	2560 × 1440 @ 60 Hz		
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10		
画像強調	SmartImage		
表示色	1670 万		
垂直リフレッシュレート	56 Hz - 75 Hz		
水平周波数	30 kHz - 90 kHz		
sRGB	あり		
入出力			
信号入力コネクタ	DVI-D、DisplayPort イン、HDMI x2		
入力信号	セパレート同期、緑で同期		
オーディオイン/アウト	PC オーディオイン、ヘッドホンアウト		
ユーザーインターフェース			
内蔵スピーカー	2 W x2		
内蔵ウェブカメラ	2.0 メガピクセルカメラ (マイクと LED インジケータ装備)		
ユーザーコントロールキー			
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語		
その他	VESA 取り付け (100 × 100 mm)、ケンジントンロック		
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 8/7/Vista/XP、Mac OSX、Linux		
スタンド			
チルト	-5° / +20°		
電源			
オン	40.8 W (標準)、50 W (最大)		
消費エネルギー (EnergyStar テスト方式)	AC 入力電圧 @100 V AC、50 Hz	AC 入力電圧 @115 V AC、60 Hz	AC 入力電圧 @230 V AC、50 Hz
通常操作 (標準)	38.1 W	38.04 W	37.83 W
スリープ (スタンバイ) (標準)	0.4 W	0.4 W	0.4 W
オフ	0.3 W	0.3 W	0.3 W
オフ (AC スイッチ)	0 W	0 W	0 W

6. 技術仕様

熱放散 *	AC 入力電圧 @100V AC、50 Hz	AC 入力電圧 @115V AC、60 Hz	AC 入力電圧 @230V AC、50 Hz
通常操作	130.03 BTU/時	129.83 BTU/時	129.11 BTU/時
スリープ (スタンバイ)	1.365 BTU/時	1.365 BTU/時	1.365 BTU/時
オフ	1.024 BTU/時	1.024 BTU/時	1.024 BTU/時
オフ (AC スイッチ)	0 BTU/時	0 BTU/時	0 BTU/時
電源 LED インジケータ	オン: 白、スタンバイ / スリープモード: 白 (点滅)		
電源	AC アダプタ、100 ~ 240V AC、50 ~ 60 Hz		

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	639 × 495 × 197 mm
製品 (スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行き)	639 × 405 × 64 mm
重量	
製品 (スタンド付き)	6.3 kg
製品 (スタンドなし)	5.6 kg
製品 (梱包付き)	8.4 kg
環境条件	
温度	操作時: 0 °C ~ 40 °C 非操作時: -20 °C ~ 60 °C
湿度	20 % ~ 80 %
環境	
ROHS	対応
EPEAT	シルバー (www.epeat.net)
梱包	100 % リサイクル可能
特定物質	100 % PVC BFR を含まない筐体
EnergyStar	あり
準拠と基準	
適合規格	BSMI、CE Mark、FCC Class B、CU-EAC、SEMKO、TCO Certified、ISO 9241-307、ETL、PSB、EPA、J-moss、VCCI、PSE
キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	テクスチャ

注

- EPEAT ゴールドまたはシルバーは、Philips が製品を登録している場合のみ有効です。お住まいの国の登録状況については、www.epeat.net にアクセスしてください。
- このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。

6.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

2560 × 1440 @ 60 Hz(デジタル入力)

2 推奨解像度

2560 × 1440 @ 60 Hz(デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 × 400	70.09
31.47	640 × 480	59.94
35.00	640 × 480	66.67
37.86	640 × 480	72.81
37.5	640 × 480	75.00
37.88	800 × 600	60.32
46.88	800 × 600	75.00
48.36	1024 × 768	60.00
60.02	1024 × 768	75.03
44.77	1280 × 720	59.86
63.98	1280 × 1024	60.02
79.98	1280 × 1024	75.03
55.94	1440 × 900	59.89
70.64	1440 × 900	74.99
75.00	1600 × 1200	60.00
65.29	1680 × 1050	59.95
67.50	1920 × 1080	60.00
74.04	1920 × 1080	59.95
88.79	2560 × 1440	59.95

注

- ディスプレイは2560 × 1440 @ 60Hzの解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。
- DVIを使用している間、2560 × 1440の最大解像度にはDual-link DVIケーブルが必要です。
- HDMIでサポートされる最高の画面解像度は2560 × 1440ですが、グラフィックスカードとBluRay/ビデオプレーヤーの機能によって常に変わります。

6.2 Crystalclear

最新の Philips ディスプレイは Crystalclear な、2560x1440 の画像を表示します。Displayport、HDMI、Dual link DVI のような広帯域ソースによって有効になった、178/178 の広視野角の高密度画素数を持つ高性能パネルを利用することで、この新しいディスプレイは画像やグラフィックスを生き生きと描写します。3D グラフィックスアプリケーションを使用して CAD-CAM ソリューションのきわめて詳細な情報を要求する厳しいプロであっても、大量のスプレッドシートで作業する財務のやり手であっても、この Philips があれば Crystalclear な画像を表示できます。

7. 電源管理

PCにVESA DPM準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESAモード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	40.8 W(標準)、 50 W(最大)	白
スリープ (スタンバイ)	オフ	なし	なし	0.4 W(標準)	白(点滅)
オフ(AC スイッチ)	オフ	-	-	0 W	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ネーティブ解像度: 2560 × 1440
- コントラスト: 50%
- 輝度: 300 nits
- 色温度: 6500k(完全な白パターンの場合)
- オーディオおよびUSB停止(オフ)

注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

8. 規制情報

Congratulations!

This product is designed for both you and the planet!



TCO Development works for sustainable IT - manufacture, use and recycling of IT products reflecting environmental, social and economic responsibility.

TCO Certified is a third party verified program, where every product model is tested by an accredited impartial test laboratory. TCO Certified represents one of the toughest certifications for ICT products worldwide.

Some of the Usability features of TCO Certified Displays:

- Visual Ergonomics for image quality is tested to ensure top performance and reduce sight and strain problems. Important parameters are Resolution, Luminance, Contrast, Reflection and Colour characteristics
- Products are tested according to rigorous safety standards at impartial laboratories
- Electric and magnetic fields emissions as low as normal household background levels
- Workload ergonomics to ensure a good physical environment

Some of the Environmental features of TCO Certified Displays:

- Production facilities have an Environmental Management System (EMAS or ISO 14001)
- Low energy consumption to minimize climate impact
- Restrictions on Chlorinated and Brominated flame retardants, plasticizers, plastics and heavy metals such as cadmium, mercury and lead (RoHS compliance)
- Both product and product packaging is prepared for recycling
- The brand owner offers take-back options

Corporate Social Responsibility

- The brand owner demonstrates the product is manufactured under working practices that promote good labour relations and working conditions.

The Criteria Document can be downloaded from our web site. The criteria included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user and environmentally friendly direction. Our ICT product labeling system began in 1992 and is now requested by users and ICT-manufacturers all over the world.

For displays with glossy bezels, the user should consider the placement of the display as the bezel may cause disturbing reflections from surrounding light and bright surfaces.

For more information, please visit: www.tcodevelopment.com



Technology for you and the planet

(Only for selective models)

User mode is used for TCO Certified compliance.

Lead-free Product



Lead free display promotes environmentally sound recovery and disposal of waste from electrical and electronic equipment. Toxic substances like Lead has been eliminated and compliance with European community's stringent RoHs directive mandating restrictions on hazardous substances in electrical and electronic equipment have been adhered to in order to make Philips monitors safe to use throughout its life cycle.

EPEAT

(www.epeat.net)



The EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) program evaluates computer desktops, laptops, and monitors based on 51 environmental criteria developed through an extensive stakeholder consensus process supported by US EPA.

EPEAT system helps purchasers in the public and private sectors evaluate, compare and select desktop computers, notebooks and monitors based on their environmental attributes. EPEAT also provides a clear and consistent set of performance criteria for the design of products, and provides an opportunity for manufacturers to secure market recognition for efforts to reduce the environmental impact of its products.

Benefits of EPEAT

Reduce use of primary materials
Reduce use of toxic materials

Avoid the disposal of hazardous waste EPEAT'S requirement that all registered products meet ENERGY STAR's energy efficiency specifications, means that these products will consume less energy throughout their life.

CE Declaration of Conformity

This product is in conformity with the following standards

- EN60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 (Safety requirement of Information Technology Equipment).
- EN55022:2010 (Radio Disturbance requirement of Information Technology Equipment).
- EN55024:2010 (Immunity requirement of Information Technology Equipment).
- EN61000-3-2:2006 +A1:2009+A2:2009 (Limits for Harmonic Current Emission).
- EN61000-3-3:2008 (Limitation of Voltage Fluctuation and Flicker) following provisions of directives applicable.
- EN50581:2012 (Technical documentation for the assessment of electrical and electronic products with respect to the restriction of hazardous substances).
- EN50564:2011 (Electrical and electronic household and office equipment — Measurement of low power consumption).
- 2006/95/EC (Low Voltage Directive).
- 2004/108/EC (EMC Directive).
- 2009/125/EC (ErP Directive, EC No. 1275/2008 Implementing Directive for Standby and Off mode power consumption).

and is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level.

- ISO9241-307:2008 (Ergonomic requirement, Analysis and compliance test methods for electronic visual displays).
- TCO certified (Requirement for Environment Labeling of Ergonomics, Energy, Ecology and Emission, TCO: Swedish Confederation of Professional Employees) for TCO versions.

Energy Star Declaration

(www.energystar.gov)



As an ENERGY STAR® Partner, we have determined that this product meets the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency.

Note

We recommend you switch off the monitor when it is not in use for a long time.

Federal Communications Commission (FCC) Notice (U.S. Only)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

⚠ Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Use only RF shielded cable that was supplied with the monitor when connecting this monitor to a computer device.

To prevent damage which may result in fire or shock hazard, do not expose this appliance to rain or excessive moisture.

THIS CLASS B DIGITAL APPARATUS MEETS ALL REQUIREMENTS OF THE CANADIAN INTERFERENCE-CAUSING EQUIPMENT REGULATIONS.

FCC Declaration of Conformity

Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo,

United States Only



This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Commission Federale de la Communication (FCC Declaration)

⚠ Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites des appareils numériques de class B, aux termes de l'article 15 Des règles de la FCC. Ces limites sont conçues de façon à fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans le cadre d'une installation résidentielle.

CET appareil produit, utilise et peut émettre des hyperfréquences qui, si l'appareil n'est pas installé et utilisé selon les consignes données, peuvent causer des interférences

nuisibles aux communications radio. Cependant, rien ne peut garantir l'absence d'interférences dans le cadre d'une installation particulière. Si cet appareil est la cause d'interférences nuisibles pour la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être décelé en fermant l'équipement, puis en le remettant en fonction, l'utilisateur pourrait essayer de corriger la situation en prenant les mesures suivantes:

- Réorienter ou déplacer l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Brancher l'équipement sur un autre circuit que celui utilisé par le récepteur.
- Demander l'aide du marchand ou d'un technicien chevronné en radio/télévision.

⚠ Toutes modifications n'ayant pas reçu l'approbation des services compétents en matière de conformité est susceptible d'interdire à l'utilisateur l'usage du présent équipement.

N'utiliser que des câbles RF armés pour les connections avec des ordinateurs ou périphériques.

CET APPAREIL NUMERIQUE DE LA CLASSE B RESPECTE TOUTES LES EXIGENCES DU REGLEMENT SUR LE MATERIEL BROUILLEUR DU CANADA.

EN 55022 Compliance (Czech Republic Only)

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a Class A device on the specification label. The following applies to devices in Class A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference to telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku počítače uvedeno, že spadá do do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dojde-li k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení je uživatel povinen provést taková opatření, aby rušení odstranil.

Polish Center for Testing and Certification Notice

The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit (a three-prong socket). All equipment that works together (computer, monitor, printer, and so on) should have the same power supply source.

The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).

To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.

A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kółkiem). Współpracujące ze sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów).

W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazda, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne.

Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkowania zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub usuwać kółka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, chwilowymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezzakłócenowego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nic nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadeptywać lub potykać się o nie.
- Nie należy rozlewać napojów ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wpychać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia luźnych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

8. 規制情報

North Europe (Nordic Countries) Information

Placering/Ventilation

VARNING:

FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE OCH UTTAG ÄR LÄTÅTKOMLIGA, NÄR DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅPLATS.

Placering/Ventilation

ADVARSEL:

SØRG VED PLACERINGEN FOR, AT NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT ER NEMT TILGÆNGELIGE.

Paikka/Ilmankierto

VAROITUS:

SIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI IRROTTAA PISTORASIESTA.

Plassering/Ventilasjon

ADVARSEL:

NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

BSMI Notice (Taiwan Only)

符合乙類資訊產品之標準

Ergonomie Hinweis (nur Deutschland)

Der von uns gelieferte Farbmonitor entspricht den in der "Verordnung über den Schutz vor Schäden durch Röntgenstrahlen" festgelegten Vorschriften.

Auf der Rückwand des Gerätes befindet sich ein Aufkleber, der auf die Unbedenklichkeit der Inbetriebnahme hinweist, da die Vorschriften über die Bauart von Störstrahlern nach Anlage III \square 5 Abs. 4 der Röntgenverordnung erfüllt sind.

Damit Ihr Monitor immer den in der Zulassung geforderten Werten entspricht, ist darauf zu achten, daß

1. Reparaturen nur durch Fachpersonal durchgeführt werden.
2. nur original-Ersatzteile verwendet werden.
3. bei Ersatz der Bildröhre nur eine bauartgleiche eingebaut wird.

Aus ergonomischen Gründen wird empfohlen, die Grundfarben Blau und Rot nicht auf dunklem Untergrund zu verwenden (schlechte Lesbarkeit und erhöhte Augenbelastung bei zu geringem Zeichenkontrast wären die Folge). Der arbeitsplatzbezogene Schalldruckpegel nach DIN 45 635 beträgt 70dB (A) oder weniger.

-  **ACHTUNG: BEIM AUFSTELLEN DIESES GERÄTES DARAUFGAHTEN, DAß NETZSTECKER UND NETZKABELANSCHLUß LEICHT ZUGÄNGLICH SIND.**

EU Energy Label



The European Energy Label informs you on the energy efficiency class of this product. The greener the energy efficiency class of this product is the lower the energy it consumes.

On the label, you can find the energy efficiency class, the average power consumption of this product in use and the average energy consumption for 1 year.

Note

The EU Energy Label will be ONLY applied on the models bundling with HDMI and TV tuners.

China RoHS

The People's Republic of China released a regulation called "Management Methods for Controlling Pollution by Electronic Information Products" or commonly referred to as China RoHS. All products produced and sold for China market have to meet China RoHS request.

中国电子信息产品污染控制标识要求（中国 RoHS 法规标示要求）产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳	○	○	○	○	○	○
液晶显示屏 / 灯管	×	○	○	○	○	○
电路板组件*	×	○	○	○	○	○
电源适配线	×	○	○	○	○	○
电源线 / 连接线	×	○	○	○	○	○

*: 电路板组件包括印刷电路板及其构成的零部件，如电阻、电容、集成电路、连接器等。

○: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求标准》规定的限量要求以下。

×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出《电子信息产品中有毒有害物质的限量要求标准》规定的限量要求；但是上表中打“×”的部件，符合欧盟 RoHS 法规要求（属于豁免的部分）。



环保使用期限

此标识指期限（十年），电子信息产品中含有的有毒有害物质或元素在正常使用的条件下不会发生外泄或突变，电子信息产品用户使用该电子信息产品不会对环境造成严重污染或对其人身、财产造成严重损害的期限。

中国能源效率标识

根据中国大陆《能源效率标识管理办法》本显示器符合以下要求：

能源效率(cd/W)	> 1.05
能效等级	1 级
能效标准	GB 21520-2008

详细有关信息请查阅中国能效标识网：<http://www.energylabel.gov.cn/>

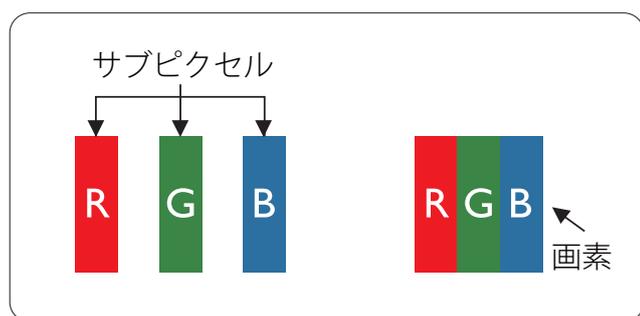
《废弃电器电子产品回收处理管理条例》提示性说明

为了更好地关爱及保护地球，当用户不再需要此产品或产品寿命终止时，请遵守国家废弃电器电子产品回收处理相关法律法规，将其交给当地具有国家认可的回收处理资质的厂商进行回收处理。

9. カスタマサポートと保証

9.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用される TFT モニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT モニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の 0.0004% を超えただけで欠陥となります。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されま

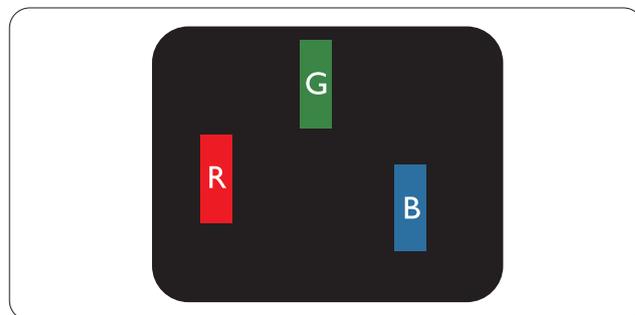
す。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

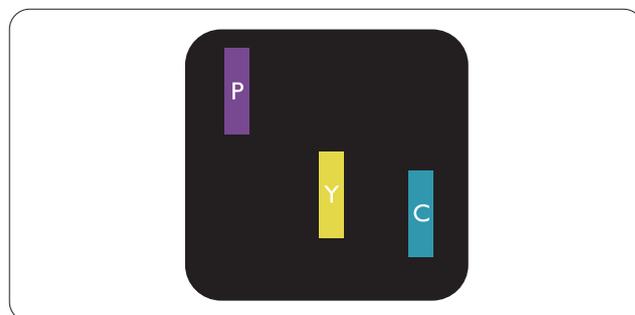
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつもの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

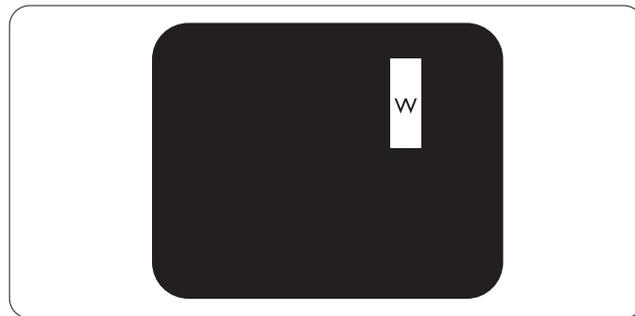


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



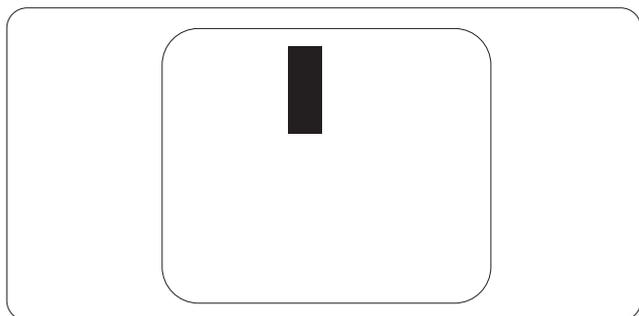
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより 30 パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより 50 パーセント以上明るくなっている必要があります。

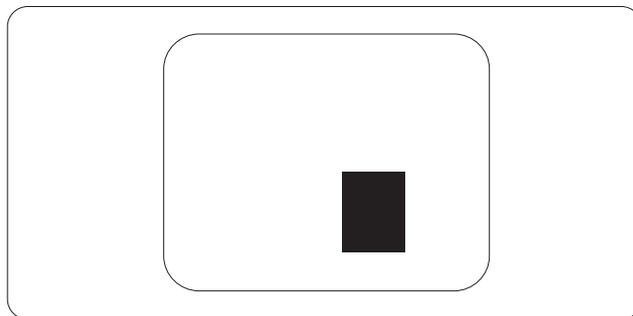
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philips では画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルモニタの TFT モニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離*	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このモニタは ISO9241-307 準拠です (ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)
- ISO9241-307 は、以下に関し、ISO(国際標準化機構)によって取り消された、かつては ISO13406 として知られていた標準にとって代わるものです。2008-11-13.

9.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Web サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

西ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	CSP	ホットライン番号	価格	営業時間
Austria	RTS	+43 0810 000206	€ 0.07	Mon to Fri : 9am - 6pm
Belgium	Ecare	+32 078 250851	€ 0.06	Mon to Fri : 9am - 6pm
Cyprus	Alman	+800 92 256	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Denmark	Infocare	+45 3525 8761	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Finland	Infocare	+358 09 2290 1908	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
France	Mainteq	+33 082161 1658	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Germany	RTS	+49 01803 386 853	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Greece	Alman	+30 00800 3122 1223	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Ireland	Celestica	+353 01 601 1161	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm
Italy	Anovo Italy	+39 840 320 041 € 0.08	€ 0.08	Mon to Fri : 9am - 6pm
Luxembourg	Ecare	+352 26 84 30 00	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Netherlands	Ecare	+31 0900 0400 063	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Norway	Infocare	+47 2270 8250	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Poland	MSI	+48 0223491505	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Portugal	Mainteq	+800 780 902	Free of charge	Mon to Fri : 8am - 5pm
Spain	Mainteq	+34 902 888 785	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Sweden	Infocare	+46 08 632 0016	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Switzerland	ANOVO CH	+41 02 2310 2116	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
United Kingdom	Celestica	+44 0207 949 0069	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm

9. 顧客ケアと保証

中央および東ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	CSP	顧客ケア番号
Belarus	N/A	IBA	+375 17 217 3386 +375 17 217 3389
Bulgaria	N/A	LAN Service	+359 2 960 2360
Croatia	N/A	MR Service Ltd	+385 (01) 640 1111
Czech Rep.	N/A	Asupport	+420 272 188 300
Estonia	N/A	FUJITSU	+372 6519900(General) +372 6519972(workshop)
Georgia	N/A	Esabi	+995 322 91 34 71
Hungary	N/A	Profi Service	+36 1 814 8080(General) +36 1814 8565(For AOC&Philips only)
Kazakhstan	N/A	Classic Service I.l.c.	+7 727 3097515
Latvia	N/A	ServiceNet LV	+371 67460399 +371 27260399
Lithuania	N/A	UAB Servicenet	+370 37 400160(general) +370 7400088 (for Philips)
Macedonia	N/A	AMC	+389 2 3125097
Moldova	N/A	Comel	+37322224035
Romania	N/A	Skin	+40 21 2101969
Russia	N/A	CPS	+7 (495) 645 6746
Serbia&Montenegro	N/A	Kim Tec d.o.o.	+381 11 20 70 684
Slovakia	N/A	Datalan Service	+421 2 49207155
Slovenia	N/A	PC H.and	+386 1 530 08 24
the republic of Belarus	N/A	ServiceBy	+375 17 284 0203
Turkey	N/A	Tecpro	+90 212 444 4 832
Ukraine	N/A	Topaz	+38044 525 64 95
	N/A	Comel	+380 5627444225

ラテンアメリカ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
Brazil	Vermont	0800-7254101
Argentina		0800 3330 856

9. カスタマサポートと保証

中国の連絡先情報:

国	コールセンター	顧客ケア番号
China	PCCW Limited	4008 800 008

北米の連絡先情報:

国	コールセンター	顧客ケア番号
U.S.A.	EPI - e-center	(877) 835-1838
Canada	EPI - e-center	(800) 479-6696

APMEA 地域の連絡先情報:

国	ASP	顧客ケア番号	営業時間
Australia	AGOS NETWORK PTY LTD	1300 360 386	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
New Zealand	Visual Group Ltd.	0800 657447	Mon.~Fri. 8:30am-5:30pm
Hong Kong Macau	Company: Smart Pixels Technology Ltd.	Hong Kong: Tel: +852 2619 9639 Macau: Tel: (853)-0800-987	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
India	REDINGTON INDIA LTD	Tel: 1 800 425 6396 SMS: PHILIPS to 56677	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
Indonesia	PT. CORMIC SERVISINDO PERKASA	+62-21-4080-9086 (Customer Hotline) +62-8888-01-9086 (Customer Hotline)	Mon.~Thu. 08:30-12:00; 13:00-17:30 Fri. 08:30-11:30; 13:00-17:30"
Korea	Alphascan Displays, Inc	1661-5003	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm Sat. 9:00am-1:00pm
Malaysia	R-Logic Sdn Bhd	+603 5102 3336	Mon.~Fri. 8:15am-5:00pm Sat. 8:30am-12:30am
Pakistan	TVONICS Pakistan	+92-213-6030100	Sun.~Thu. 10:00am-6:00pm
Singapore	Philips Singapore Pte Ltd (Philips Consumer Care Center)	(65) 6882 3966	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
Taiwan	FETEC.CO	0800-231-099	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Thailand	Axis Computer System Co., Ltd.	(662) 934-5498	Mon.~Fri. 08:30am~05:30pm
South Africa	Computer Repair Technologies	011 262 3586	Mon.~ Fri. 08:00am~05:00pm
Israel	Eastronics LTD	1-800-567000	Sun.~Thu. 08:00-18:00

9. 顧客ケアと保証

Vietnam	FPT Service Informatic Company Ltd. - Ho Chi Minh City Branch	+84 8 38248007 Ho Chi Minh City +84 5113.562666 Danang City +84 5113.562666 Can tho Province	Mon.~Fri. 8:00-12:00, 13:30-17:30 Sat. 8:00-12:00
Philippines	EA Global Supply Chain Solutions ,Inc.	(02) 655-7777; 6359456	Mon.~Fri. 8:30am~5:30pm
Armenia Azerbaijan Georgia Kyrgyzstan Tajikistan	Firebird service centre	+97 14 8837911	Sun.~Thu. 09:00 - 18:00
Uzbekistan	Soniko Plus Private Enterprise Ltd	+99871 2784650	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Turkmenistan	Technostar Service Centre	+(99312) 460733, 460957	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Japan	フィリップスモニター・サポートセンター	0120-060-530	Mon.~Fri. 10:00 - 17:00

10. トラブルシューティング & FAQ

10.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートサービス担当者にお問い合わせください。

1 よくある問題

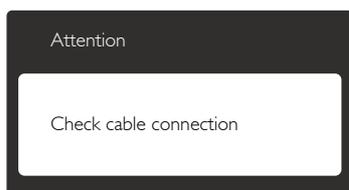
写真が表示されない (電源 LED が点灯しない)

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない (電源 LED が白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります

画面に次のようなメッセージが表示される



- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。

- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

AUTO(自動) ボタンが機能しない

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ) モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

Auto(自動)機能は、DVI-Digital(DVI デジタル)信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順も行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートサービス担当者に連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される

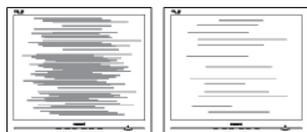


- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像を調整してください。

10. トラブルシューティング & FAQ

- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase/Clock(フェーズ/クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はモニターパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなり

ます。上で触れた損傷は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特徴です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

3 オーディオの問題

音が出ない

- オーディオケーブルがPCとモニタに正しく接続されているか、チェックしてください。
- オーディオが消音になっていないことを確認してください。OSD「メニュー」を押し、「オーディオ」、「消音」の順に選択します。「オフ」位置になっていないかチェックします。
- OSDメインコントロールで「Volume(音量)」を押し、音量を調整します。

詳細については、Philips カスタマサポートサービス担当者にお問い合わせください。

10.2 SmartControl Premium FAQ

Q1. PCのモニタを異なるモニタに変更したところ、SmartControl Premiumが不安定になります。どうすればいいのですか？

A: PCを再起動し、SmartControl Premiumが作動するか確認してください。または、SmartControl Premiumをアンインストールしてから再インストールし、適切なドライバがインストールされ

ていることを確認する必要があります。

Q2. SmartControl Premium 機能は以前には問題なく機能していたのですが、機能しなくなりました。何ができますか？

A: 次のアクションを行った場合、モニタードライバを再インストールする必要があります。

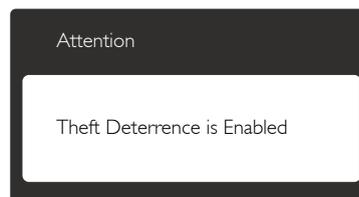
- ビデオグラフィックアダプタを別のアダプタに変更した
- ビデオドライバを更新した
- サービスパックやパッチなどの、OSの動作
- Windows Updateと更新されたモニターやビデオドライバを実行した
- 電源をオフにした状態または接続していない状態でWindowsを起動した。確認するには、My Computer(マイコンピュータ)を右クリックし、Properties(プロパティ)->Hardware(ハードウェア)-> Device Manager(デバイスマネージャー)の順にクリックします。「Plug and Play Monitor(プラグアンドプレイモニター)」がMonitor(モニター)の下に表示されたら、再インストールする必要があります。SmartControl Premiumをアンインストールし、再インストールしてください。

Q3. SmartControl Premium をインストールした後、SmartControl Premium タブをクリックすると、しばらくしても何も表示されないか、エラーメッセージが表示されます。どうしたのですか？

A: グラフィックアダプタが SmartControl Premium に対応していない可能性があります。対応する会社の Web サイトから最新のグラフィックアダプタをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Premium をアンインストールし、もう一度再インストールしてください。それでも機能しない場合、グラフィックアダプタがサポートされていません。Philips の Web サイトにアクセスし、更新された SmartControl Premium ドライバを入手可能かどうかチェックしてください。

Q4. Product Information(製品情報) をクリックしたら、部分的にしか情報が表示されませんか？ どうなっているのですか？

A: お使いのグラフィックアダプタのドライバが、DDC/CI インターフェースを完全サポートする最新バージョンでない可能性があります。最新のグラフィックアダプタのドライバをダウンロードしてください。ドライバをインストールします。SmartControl Premium を取り外し、再インストールしてください。



Q5. Theft Deterrence(盗難防止) 機能用PINを忘れました。何ができますか？

A: Philips サービスセンターにはモニターの所有権を確立するために、法的確認と許可を求める権利があります。盗難防止機能は便利な無料オプションとして提供されます。PIN 番号の管理は、使用する個人ユーザーまたは組織に全面的な責任があります。PIN 番号を忘れた場合、Philips サービスセンターでは、所有権を確認した後わずかな手数料でユーザーに代わって PIN 番号の再設定を行うことができます。このサービスは標準の保証条件の対象にはなっていません。

Q6. SmartImage 機能を搭載したモニターでは、SmartControl Premium の色温度機能の sRGB スキームが対応していません。どうしてですか？

A: SmartImage が有効になっているとき、sRGB スキームが自動的に無効になります。RGB を使用するには、モニターの前面ベゼルの  ボタンで SmartImage を無効にする必要があります。

10.3 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode」(このビデオモードを表示できません)というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

- A:** このモニタの推奨される解像度：
2560 x 1440 @ 60 Hz。
- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
 - WindowsのStart(スタート)メニューで、Settings/Control Panel(設定/コントロールパネル)を選択します。Display(画面)のコントロールパネル内部で、「Settings」(「設定」)タブを選択します。設定タブの下、「Desktop Area」(デスクトップ領域)とラベルされたボックスで、スライダを2560 x 1440画素に動かします。
 - 「Advanced Properties」(詳細プロパティ)を開き、リフレッシュレートを60 Hzに設定し、OKをクリックします。
 - コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが2560 x 1440 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。
 - コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philipsモニタを再接続します。
 - モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: モニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは 60 Hz です。画面が乱れた場合、75 Hz まで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: CD-ROM の .inf と .icm ファイルは何のためのものですか？ドライバ (.inf と .icm) はどのようにインストールできますか？

A: これらは、モニタ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。モニタを初めてインストールするとき、モニタドライバ (.inf と .icm ファイル) またはドライバディスクを求められます。指示に従って、

このパッケージに含まれる付属 CD-ROM を挿入してください。モニタドライバ (.inf と .icm ファイル) は、自動的にインストールされます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® Control Panel(コントロールパネル)の下の「Display properties」(画面のプロパティ)で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSD を通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A:  ボタンを押してから、「Reset」(リセット)を押すと、工場出荷時の設定になります。

Q6: モニタ画面はひっかき傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: モニタ表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: モニタの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSD コントロールを通して色設定を変更できます。

-  ボタンを押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
-  ボタンを押してオプション「Color」(色)を選択し、OKボタンを押して色設定に

入ります。以下のように、3つの設定があります。

1. Color Temperature(色温度): 5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500Kの6つの設定があります。5000K範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤 - 白色調で」と、また11500K温度範囲では、「冷たい青 - 白色調」というメッセージが表示されます。
2. sRGB: これは、標準設定で、異なるデバイス(例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど)間で色が正しく変換されていることを確認します。
3. User Define(ユーザー定義): ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り(ケルビン度)によって表されます。2004Kなど低いケルビン温度は赤で、9300Kなどの高い温度は青です。6504Kでの中間温度は、白です。

Q9: モニタを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売担当者にお尋ねください。

Q10: Philips モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは Windows 7/Vista/XP/NT、Mac OSX、Linux でプラグアンドプレイに対応しています。

Q11: モニタパネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を連続して表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」

または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はモニタパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

モニタが変化しない静止コンテンツを表示している場合、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

警告

スクリーンセーバーや定期的スクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと「焼き付き」「後イメージ」「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらによる損傷は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: お使いのモニタは 2560 x 1440 @ 60 Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

10.4 Multiview FAQ

Q1: ソースが DVI や HDMI の場合、PiP や PbP を有効にできないのはどうしてですか？

A: メインソースとサポートするサブソースについては、以下の表を参照してください。

MultiView	入力	サブソースの可能性 (x)			
		DP	DVI	HDMI 1	HDMI 2
メインソース (x)	DP		●	●	●
	DVI	●			
	HDMI 1	●			
	HDMI 2	●			



Q2: PiP サブウィンドウを拡大できますか？

A: はい、できます。3つのサイズから選択できます。[Small](小)、[Middle](中)、[Large](大)。[OSD]を押して OSD メニューに入ることができます。[PiP / PbP] メインメニューから優先する [PiP Size](PiP サイズ) オプションを選択してください。

Q3: ビデオから独立して、オーディオを聴くにはどうすればいいのですか？

A: 通常、オーディオソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオソースの入力を変更したい場合(例: ビデオソース入力には関わりなく独立して MP3 プレーヤーを聴く)、[OSD]を押して OSD メニューに入ることができます。[Audio](オーディオ) メインメニューからお気に入りの [Audio Source](オーディオソース) オプションを選択してください。

モニタを次にオンにするとき、モニタはデフォルトで最後に選択されたオーディオソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオソースを新しく選択して、「デフォルト」モードにする必要があります。



© 2013 Koninklijke Philips N.V. All rights reserved.

PhilipsとPhilips Shield Emblemは
Koninklijke Philips N.V.の登録商標で、
Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M4272CE1T